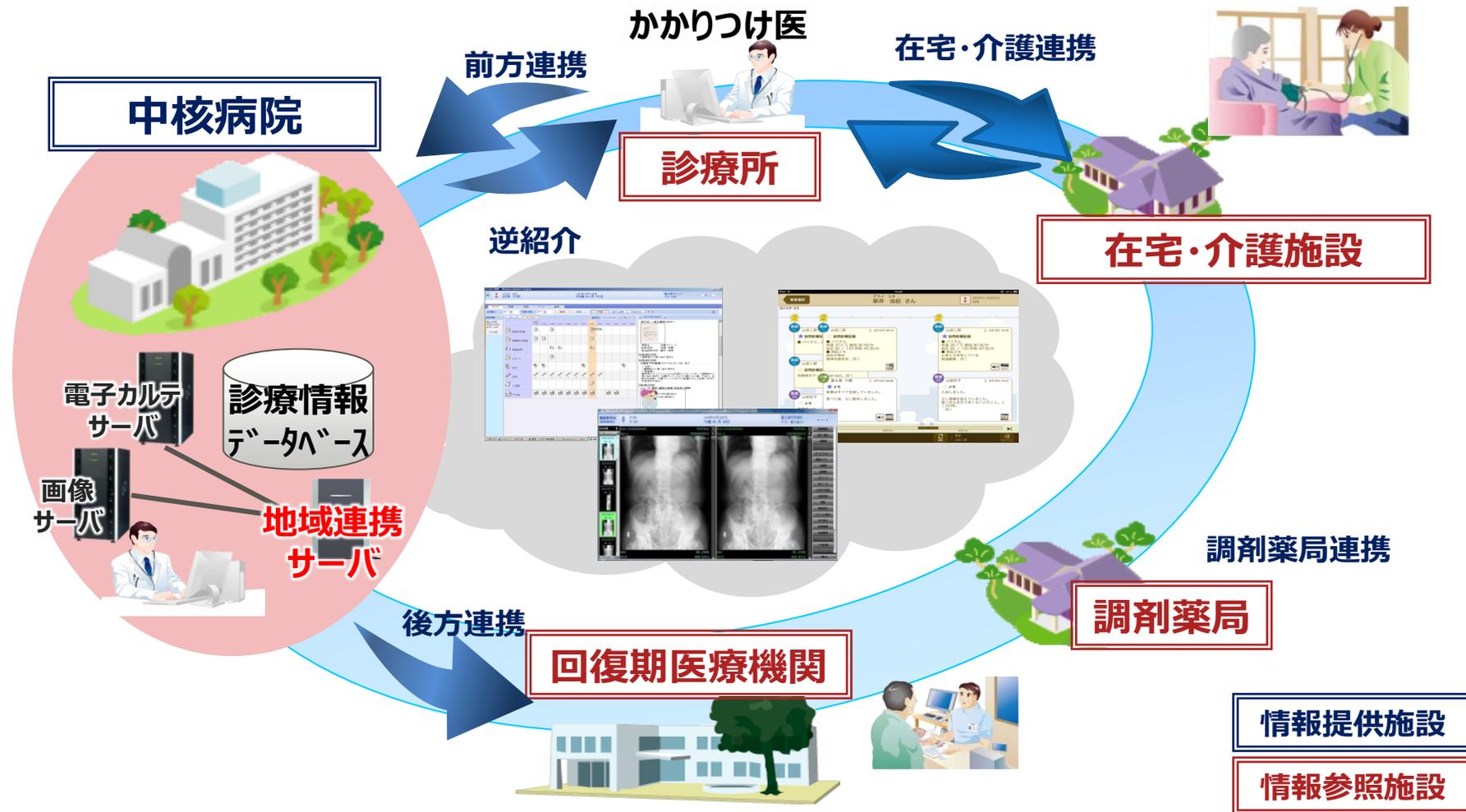


地域医療ネットワークシステム  
HumanBridge EHRソリューション  
ご紹介資料

2017年  
富士通株式会社

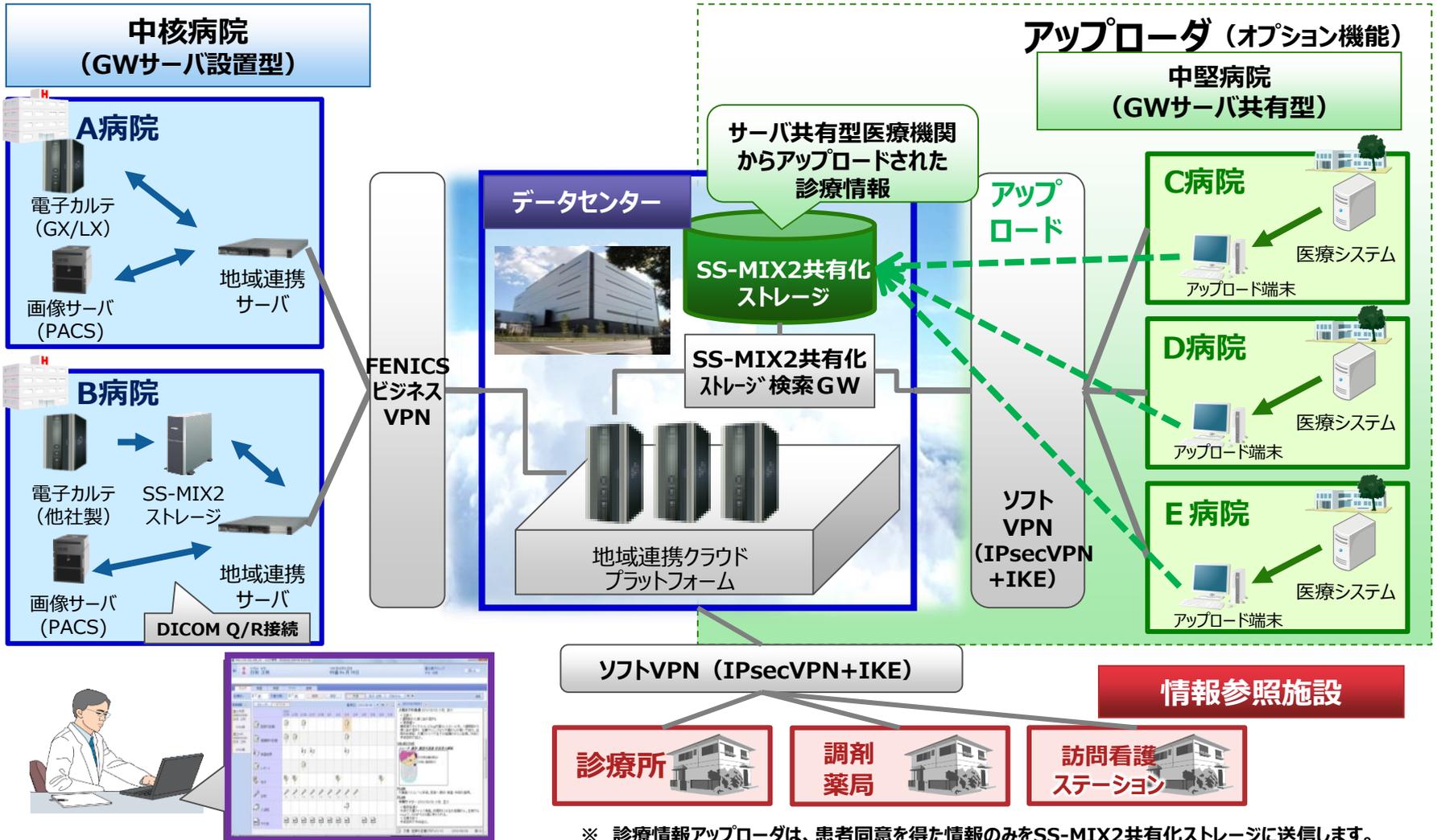
# HumanBridgeが実現する地域連携ネットワーク

地域の医療機関をつなぐ連携ネットワークを構築することにより、地域住民の診療情報（カルテ情報・画像情報など）と医療資源（人的資源、医療機器）の共有が可能になり、地域完結型医療の実現をご支援致します。



# 全体構成イメージ

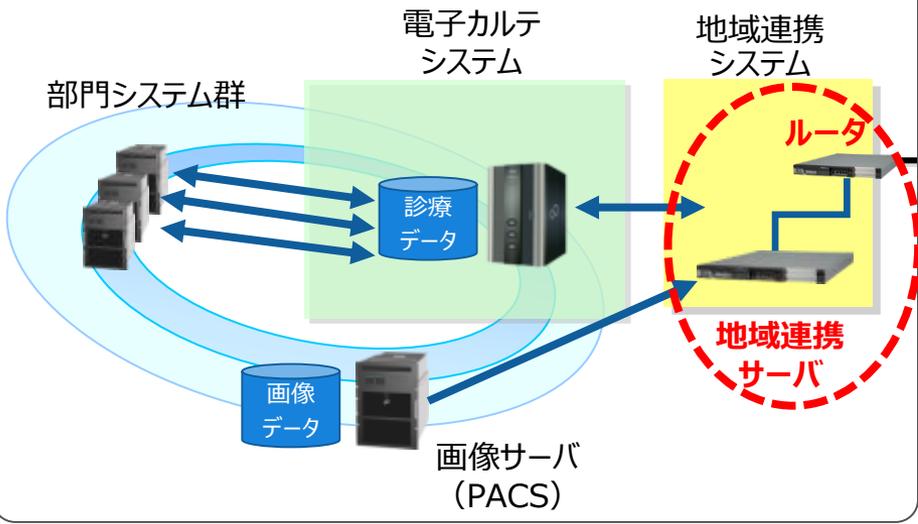
各医療機関に分散している患者様の診療情報を、医療圏内のネットワークに参加する全ての医療機関で、リアルタイムに共有する仕組みをご提供します。



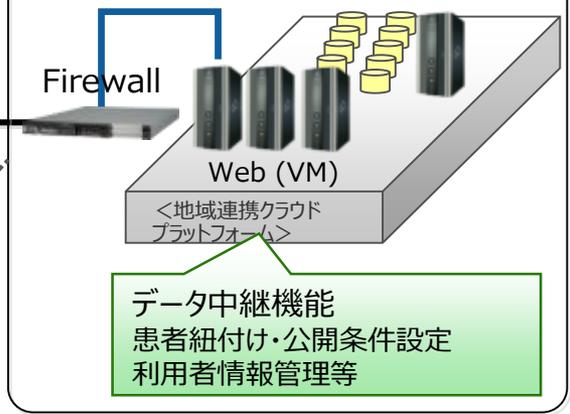
※ 診療情報アップローダは、患者同意を得た情報のみをSS-MIX2共有化ストレージに送信します。

# 全体構成イメージ

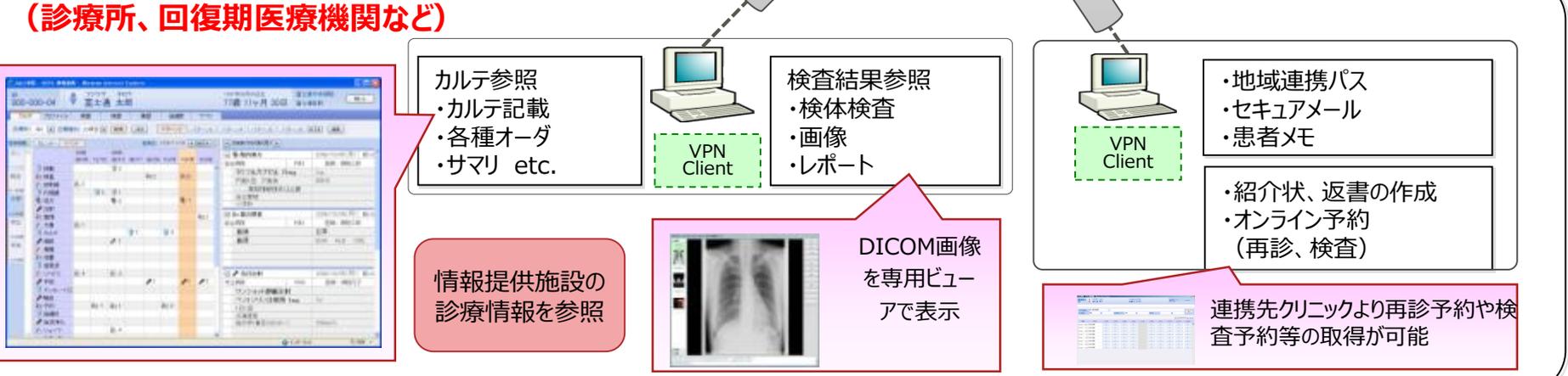
## 情報提供施設 (中核病院)



## データセンター

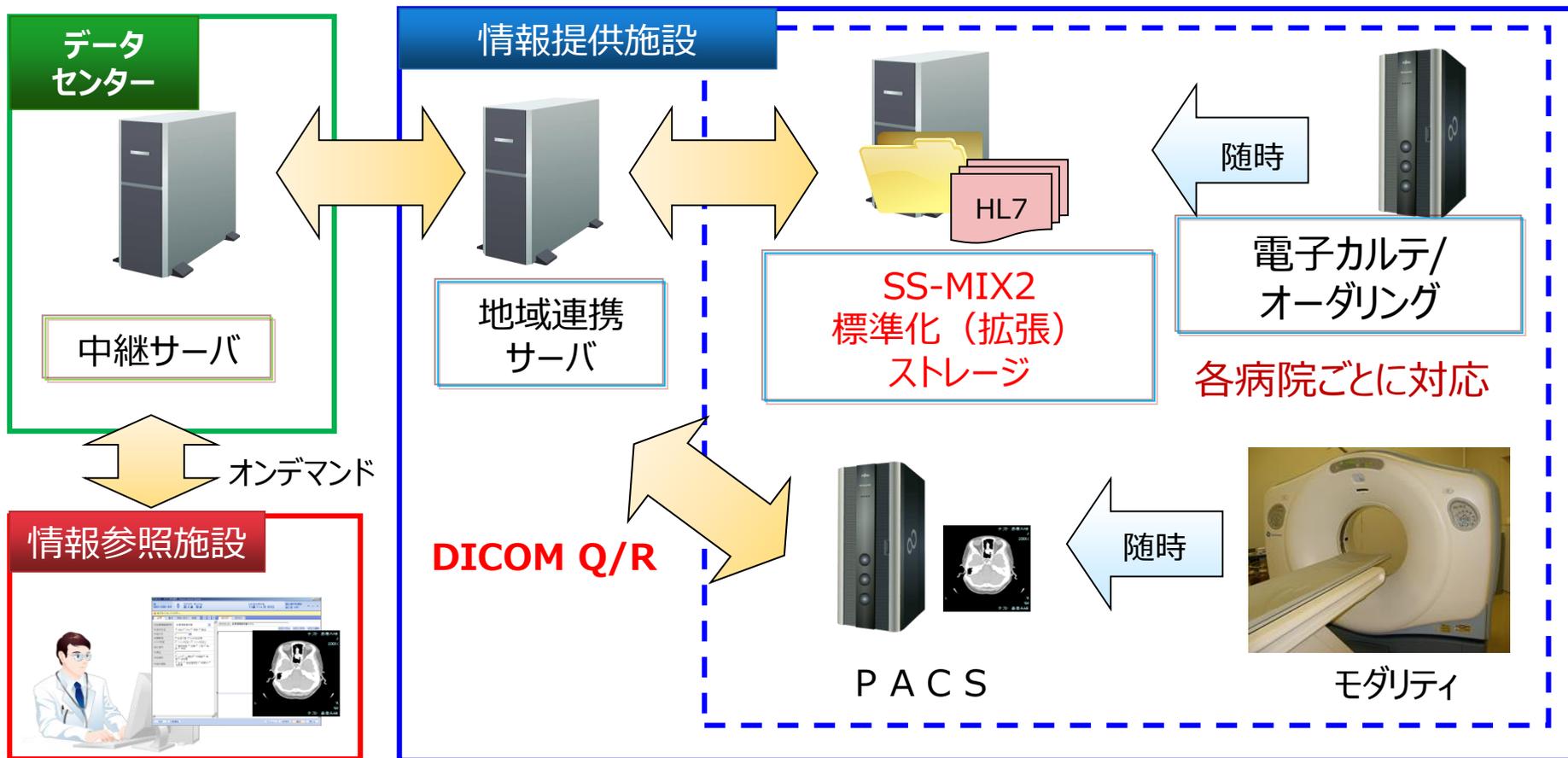


## 情報参照施設 (診療所、回復期医療機関など)



# SS-MIX2による診療情報の共有

情報提供施設は、どちらのベンダーの電子カルテをご採用であっても「SS-MIX2標準化ストレージ」にデータを出力して頂くことで、地域連携サーバを経由して、連携先の医療機関に診療情報を公開することができます。  
※SS-MIX2標準化(及び拡張)ストレージへのデータ出力は多くのベンダが対応済の標準化技術です。また、PACSについてはDICOM Q/Rで接続するため、ベンダを問わず連携できます。

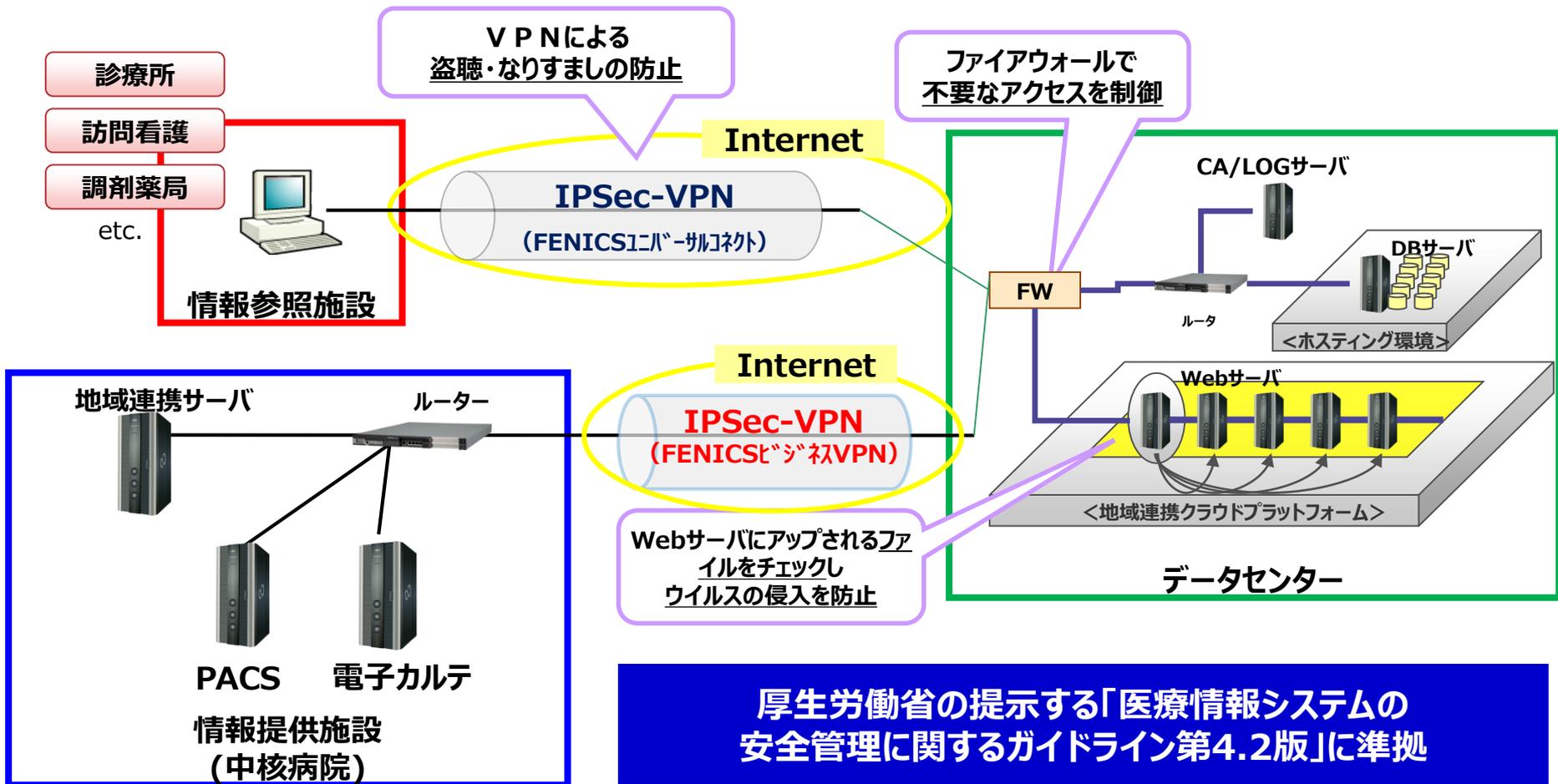


SS-MIX : 厚生労働省電子的診療情報推進事業

# セキュリティについて

情報参照施設や情報提供施設とデータセンター間はIPSec-VPNを利用して、高度なセキュリティが確保された通信網をご提供いたします。

情報参照施設は随時接続であるのに対し、情報提供施設はルーターを導入し、IPSec-VPN環境を常時接続でご提供しております。



# 情報参照施設側に必要なもの

利用者は、インターネットに接続出来るパソコンが1台あれば地域医療システムをご利用いただけます。  
下記の条件を満たしていれば、既存の端末を流用頂いても問題ありません。

## 情報参照施設

**要件1：インターネットに接続できる環境があること**

※インターネットプロバイダとの契約が必要になります。

**要件2：Internet Explorer8.0～11.0が動作すること**

**要件3：OSのVPN設定を行うこと**

**要件4：ウイルス対策の実施やWinnyなどのファイル共有ソフトを削除すること**



地域連携端末

**これだけ!!**

※設定時間: 10分～1時間程度

地域医療ネットワーク



IPSec-VPN



回線はブロードバンドであれば  
光、ADSL等種別を問いません。

## ■ 地域連携端末の推奨動作条件

動作条件	動作保証OS	推奨CPU	推奨メモリ	備考
Windows パソコン	Windows 8/8.1	1GHz以上	2GB以上	サービスパックの制限無し
	Windows 10	1GHz以上	2GB以上	

※MacOS (v10.10)、iOS (8.3)、ブラウザ「Safari」についても検証済みです。

# 診療情報参照イメージ(カルテ情報)

連携先医療機関  
が使用する機能・画面

診療所側から中核病院の診療情報を参照できるため、患者様に対して地域で一貫した医療サービスを提供することができます。

The screenshot displays a medical information system interface. At the top, patient information is shown: ID, name (シラハ エリ, 白羽 江利), birth date (1941年04月21日生), age (69歳), and gender (0ヶ月16日). The hospital name is 富士通クリニック, and the doctor is デモ 太郎. Below this is a navigation bar with tabs for 'カルテ' (Medical Record), '病歴' (Medical History), 'サマリ' (Summary), and '画像' (Image). A search and filter section includes '診療科' (Department) set to '全て' (All) and '文書分類' (Document Classification) set to '全て' (All). A calendar view shows medical events from 2010/2/24 to 2010/5/6. The calendar has rows for '医師の記載' (Physician's Record), '看護士の記載' (Nurse's Record), '検査結果' (Test Results), 'レポート' (Reports), '処方' (Prescription), '注射' (Injection), '入院' (Hospitalization), and 'その他' (Other). The '注射' row shows a series of injections with counts: 6, 6, 14, 14, 14, 14, 12, 11, 1. The '医師の記載' row shows 1 record on 2/24 and 3 records on 2/26. A green box highlights the '記載内容詳細' (Detailed Record Content) section, which shows a detailed medical record for 2010/3/3. This section includes patient information (病院名: 佐藤クリニック, 医師名: 佐藤 秀暢, 担当医師名: 藤井 清美), subjective history (SUBJECTIVE), and an objective examination (OBJECTIVE) with an abdominal diagram. The diagram shows the location of the tumor (大腸癌) and the site of the surgery (大腸切開). The plan (PLAN) mentions a colectomy (大腸癌バスターミナル手術) and a family history of cancer. A summary (サマリ) is also provided, dated 2010/03/03.

記載内容詳細

患者基本情報

病名

処方歴

検歴

各種オーダ情報

サマリ情報

\*画像情報

\*各種レポート

\*:部門システム連携

各情報提供病院の記録一覧





# HumanBridge

地域がつながる、安心がひろがる

住民の健康を見守る安心な社会に向けて、  
**HumanBridge** は人と人をつなぐ架け橋になります。